

信州大学医学部附属病院 集中治療部に
過去に入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「**バイタルデータに基づく AI 急変予測システムに関する後ろ向き研究開発**」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	バイタルデータに基づく AI 急変予測システムに関する後ろ向き研究開発
所属(診療科等)	泌尿器科
研究責任者(職名)	皆川倫範(准教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年3月31日
研究の意義、目的	AI を用いて急変(血圧低下など)を予測し、早期対応が可能になることを目的とした研究で、重症患者の全身管理に貢献すると考えられます。
対象となる方	2024年6月1日から2026年5月30日の期間に当院のICU(集中治療室)で治療を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、血圧低下などの急変を遅くする AI の開発を行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学と沖電気工業株式会社(共同研究機関:解析・開発を担当)で実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 皆川倫範(信州大学泌尿器科・准教授) 電話:0263-37-2661

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。また、本研究は16歳以上の未成年者も研究対

象としていることから研究対象本人ならびのその保護者等代諾者からの研究不参加の申し出や問い合わせにも対応いたします。